

科目名	中級ダイビング実習							年度	2025
英語科目名	Intermediate Scuba Diving							学期	通年
学科・学年	スポーツ健康学科 スポーツビジネスコース 1年次	必／選	選※	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当教員	平川大輔	教員の実務経験		有	実務経験の職種		ダイビングインストラクター		
【科目の目的】 アドバンスド・オープンウォーターダイバー（中級ランク）取得をめざします。初級レベルを確実に実施し、水中航海術（アンダーウォーターナビゲーション）、狭視界下（ナイトダイビング）ダイビング、ボートダイビング、大深度潜水、作業潜水など多岐にわたる潜水技術を身につけます。また、集団生活の中で、学生同士の連帯感や自己責任を果たすことによって人間力の向上を図り、社会人として必要な知識を習得します。									
【科目の概要】 スクーバダイビング「アドバンスダイバー」資格取得のために必要な知識技術について、講義と海洋実習を通じて学びます。									
【到達目標】 A ダイビングを安全に行う方法を身につける B アドバンスド・オープンウォーターダイバーに必要な基本技能・理論を身につける C 団体で行動する能力を身につける									
【授業の注意点】 授業時数の4分の3以上出席しない者は単位を取得することができません。初級ダイビング資格取得者のみ履修することができます。ダイビング器材は乱暴に扱わず、実習中は大切に使用してください。実習中の健康管理には十分気を付けてください。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている		レベル3 ふつう			レベル1 要努力			
到達目標 A	ダイビングを安全に楽しく行うことができる		ダイビングを安全に行うことができる			ダイビングを行うことができる			
到達目標 B	アドバンスド・オープンウォーターダイバーとしての技能・理論を会得している		アドバンスド・オープンウォーターダイバーとしての技能・理論が身についている			アドバンスド・オープンウォーターダイバーを理解している			
到達目標 C	団体でも積極性を持って行動することができる		団体でも責任感をもって行動することができる			団体でも行動する事ができる			
【教科書】 必要に応じて適宜資料を配布します									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 試験と課題を総合的に評価します。積極的な授業参加度、授業態度によって評価します。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

